

平成28年度

# 第1回地盤改良技術講習会の開催について

日時 平成28年10月19日

場所 尚友会館8階会議室

(一社)日本埋立浚渫協会では、本年の東京国際空港における地盤改良工事の不良施工問題に対応し、リスクの低減や技術の信頼回復の為、「埋立地の地盤改良に関するWG」を発足し、この度、その成果をまとめたところです。

同WGでは、地盤改良の施工の品質を確保するため、自主管理ルールとして、PGM工法等の3工法の工事実施に関わる技術者に対し、技術講習会を開催することにしており、10月19日その第一回を開催いたしました。

講習会では、約90名の受講者が出席し、報告書のポイントや、施工管理上必要と考えられるチェックシートの運用に関する講義を受け、終了後に修了証を受け取りました。

今後も協会として、技術の信頼性確保と施工不良の再発防止に向け、様々な活動を行っていく予定です。

## 1.開会挨拶 WGの活動方針について報告

野口技術委員長



## 2. WGの成果概要について報告

WG座長氏  
林 健太郎



講習会の模様  
・1:30～5:00まで開催



## 3. 自主管理ルール、施工トラブル克服事例等講義

①曲り索孔式浸透固化処理工法  
(PGM工法)

WG 山本 敦氏



②静的圧入締固め工法(CPG工法)

WG 足立 雅樹氏



③砂圧入式静的締固め工法  
(SAVE-SP工法)

WG 大林 淳氏



## 4.自主管理ルールの運用について

WG副座長 小倉勝利氏



終了後に修了証を手交

技術委員会 原 隆氏



地盤改良技術講習会

2016年10月19日

一般社団法人 日本埋立浚渫協会